

しゅ ふっかつ  
主の復活おめでとございます。

しゅうどうじょかい  
スピノラ修道女会

もりもと き み こ  
森本紀美子

しぜんかい まさに しんりよく じ き しゅうどういん まど から みえる きぎ めぶ はじ うつく こうけい ま  
自然界はまさに新緑の時期、修道院の窓から見える木々も芽吹き始め美しい光景を目のあたりに  
することができます。

この美しい5月を教会はマリア様の月としています。今マリア様のことを思い返してみましよう。  
マリアは大天使ガブリエルのお告げの時、「わたしは主のはしため、お言葉通りにになりますように」と  
答え、マリアの「ハイ」により人類の救いが完成されました。しかし、マリアの生涯は決して易しいもの  
ではありませんでした。むしろ、不可解なことで満たされていました。マリアは常にすべての事、  
この不可解なことを心に留めておかれたのです。

この生き方こそわたしたちの生き方です。私達もこの和泉の修道院こそ、人生の最後の家と考え  
ましたが、シスターの高齢化、人数の減少、主のみ旨は違うところにあることがわかりました。  
修道会として50年…教会の方々、地域の方々に支えられながら、喜びの中に奉獻生活を送ることが  
できました。特に最後の3～4年は教会への送り迎え、種々の集会、買い物に至るまでの車の提供…  
その他、目に見えないほどのデリケートな心遣い…神父様方、マリア会のシスター方そして教会の  
お一人おひとりに心より感謝申し上げます。この絆はどこにいても私どもの心から離れず、祈りの  
中で結ばれていると確信いたします。本当にありがとうございました。

ぜんせかい おびや  
全世界を脅かしているコロナのため、3月31日をもって閉院の予定が変更され、浜松へは異動いた  
しましたが、東京へはまだ行かれず、仮の共同体として和泉に残っております。  
主のお望みの時が来ましたら閉院となります。

きしわだちく いずみブロック、和泉小教区の皆様方の上に復活されたイエスの豊かな祝福を心より  
お祈り申し上げます。

かんしゃ いの  
感謝と祈りとともに。